

# Genedata ソフトウェア ソリューション



## バイオ医薬品研究開発のデジタル化 (DX)

Genedata Biopharma Platformは、バイオ医薬品の研究開発を成功へ導く、業界No.1のエンタープライズソフトウェアソリューションです。Genedataは1997年の創業以来、バイオ医薬品の研究開発の変革を後押ししてきました。Genedata Biopharma Platformは、研究開発プロセスをデジタル化し、スループットとデータ品質を向上することで、研究開発ワークフロー全体を効率化します。

## Genedataが選ばれる理由

### バイオファーマが抱える課題

- データプロセスの効率化
- 社内外のデータ共有、統一化
- 高品質なデータの一元化
- 効率的な意思決定のサポート

### Genedataのソリューション

- データの統合と解析
- 組織間と外部パートナーの連携
- 各プロセスと解析の自動化
- 完全な透明性とトレーサビリティ



1011000101100010110001  
10001011000101110



Genedataを選択した理由の一つは、プラットフォームがプロセス全体に対応しているからです。私共は、ファイザーが抱える高分子関連の多様なポートフォリオやテクノロジー全てをサポートできる単一の統合システムを必要としていました。

Sergio Rotstein 博士 (ファイザー社 Director of Research Business Technology)

## バイオ医薬品の専門家チームが提供する業界トップのソリューション



- バイオ医薬品の研究開発に特化
- 設立以来25年、業界のリーディング企業との緊密な連携のもと開発
- ベストプラクティスに沿ったオープンで拡張性の高いワークフローソリューション
- 定期的なソフトウェアアップデートで最先端のサイエンスとテクノロジーに対応

## バイオ医薬品研究開発の信頼されるDXパートナー



- 豊富な導入・運用実績
- バイオ医薬品の研究開発、サイエンス、ビジネス、ITに関する深い知識
- 主要なラボテクノロジー、ビッグデータ解析、ワークフロー最適化・自動化における専門性
- GxP、non-GxP双方の環境に対応した効率的な導入展開

### Genedata Biopharma Platform

#### BIOLOGICS

研究データの管理・解析・ワークフロー支援によって、細胞・遺伝子治療 (CGT)、核酸医薬、抗体医薬 (mAbs、bi-specifics、ADC)、TCR、CAR-Tなど、バイオ医薬品創薬の変革を実現

#### PROFILER

各種オミクス含め多岐に渡る患者データの処理・統合・安全管理・解析利用を可能にし、トランスレーショナル/クリニカルリサーチをサポート

#### BIOPROCESS

バイオ医薬品製造の全過程 (生産細胞株構築、上流・下流製造プロセス開発、製剤研究、分析業務) で次世代の製造プロセスを実現

#### SCREENER

解析対象拡大や自動化によって複雑なアッセイのデータも含む、全スクリーニングデータを取得・解析・管理し、創薬スクリーニングを効率化

#### EXPRESSIONIST

質量分析 (MS) 機器を用いた特性解析ならびに品質モニタリングのワークフローを統合し、バイオ医薬品の質量分析を向上

#### SELECTOR

細胞株構築から生物学的安全性評価まで、次世代シーケンス (NGS) の解析・管理業務を効率化し、研究開発を促進

100010110000100010001111110001110 BASEL • BOSTON • LONDON • MUNICH • SAN FRANCISCO • SINGAPORE • TOKYO 1001001011000010001000111111000111



Genedataは、バイオ医薬品の研究開発、サイエンス、ビジネス、ITの各分野における幅広い知識と経験をもとに、データ駆動型の研究開発を実現する革新的なソフトウェアソリューションを開発・提供しています。Genedataのソリューションは、世界中の大手バイオフーマ企業や最先端のバイオテクノロジー企業で採用されており、膨大かつ複雑な実験データの処理・統合・解析・管理をデジタル化・自動化しています。また、創薬初期段階から、研究開発における費用対効果 (ROI) の最大化を支援しています。Genedataは、1997年にスイスで設立され、現在はアメリカ・イギリス・ドイツ・シンガポール・日本にオフィスを構えています。